

あま市巡回バスの利用状況について

1 令和5年5月6日以降の変更点について

あま市巡回バスは、平成27年度の試行運行開始後、令和3年度から本格運行に移行しました。その後、令和5年5月のあま市役所新庁舎開庁に伴い運行経路及びダイヤの変更を行いました。

今回の主な変更点は次のとおりです。

- ①運行曜日を火・金・日曜日から火・水・金曜日に変更
- ②ルートの変更（主な変更点：全ルートが市役所新庁舎を経由する、南部巡回ルートにおいてJR蟹江駅を経由する）
- ③便数を各ルート1日4便から5便に増便

2 利用状況について

ルート改定前後の比較につきましては、ルート改定後の令和5年5月6日から令和6年2月29日までと前年同時期（令和4年5月1日から令和5年2月28日まで）の比較により行いました。

（1）全体の傾向について

ルート改定前後の利用者数については、753人の増加となりました。

（表1）

	北部巡回ルート	東部巡回ルート	南部巡回ルート	計
旧ルート(令和4年5月1日から令和5年2月28日まで)	2,417 人	985 人	2,452 人	5,854 人
新ルート(令和5年5月6日から令和6年2月29日まで)	1,226 人	2,230 人	3,151 人	6,607 人
増減	△1,191 人	+1,245 人	+699 人	+753 人

特徴として、改定前後において北部巡回ルートの減少、東部巡回ルート及び南部巡回ルートの増加がみられます。

北部巡回ルートの減少の理由としましては、甚目寺駅の影響が大きく、旧ルートでは北部巡回ルートに甚目寺駅が含まれており、乗降者数1,324人と乗降者数が最も多い停留所でしたが、新ルートでは北部巡回ルートで甚目寺駅を通らないことから、大きな減少となりました。

一方、東部巡回ルートの増加の理由としましては、あま市役所を経由するこ

とにしたことや、停留所の数が19から30に増加した影響が大きいと考えられる他、甚目寺駅520人及び市民病院226人の乗降者数増加がみられました。特に甚目寺駅の増加につきましては、従来北部巡回ルートを利用していた方が東部巡回ルートを利用することになったことが要因として考えられます。

南部巡回ルートの増加につきましては、新設のJR蟹江駅の乗降者数505人が大きな要因となっています。

全ルートにおいて市役所新庁舎を経由するルートに変更しましたが、各ルートの市役所の乗降者数の合計は810人でした。

(2) 曜日の傾向について

運行曜日については、従来の火・金・日曜日から火・水・金曜日に変更しましたが、従来の日曜日から変更した水曜日が日曜日と比べて約540人多い結果となりました。

(表2)

	火曜日	水曜日	金曜日	日曜日	計
旧ルート（令和4年5月1日から令和5年2月28日まで）	2,278人		2,344人	1,232人	5,854人
新ルート（令和5年5月6日から令和6年2月29日まで）	2,611人	1,773人	2,223人		6,607人
増減	+333人	+1,773人	△121人	△1,232人	+753人

(3) 便別利用者数について

便別の利用者は表3のとおりです。1便から順に利用者数が多い傾向となりました。

(表3)

	1便	2便	3便	4便	5便
北部巡回ルート	338人	391人	269人	131人	97人
東部巡回ルート	554人	609人	458人	398人	211人
南部巡回ルート	1,037人	723人	535人	608人	248人
計	1,929人	1,723人	1,262人	1,137人	556人

(4) 無料乗車券、マイ時刻表の新規申請件数について

無料乗車券及びマイ時刻表の新規申請件数は表4のとおりです。ルート改定に伴い巡回バスマップを全戸配布したことや、あま市広報による周知により、前年同期間と比較して新規申請件数は増加しています。

(表4)

	無料乗車券	マイ時刻表
令和4年5月1日から 令和5年2月28日まで	95 件	15 件
令和5年5月6日から 令和6年2月29日まで	193 件	66 件

3 まとめ

令和5年5月のルート改定後の乗降者数は、ルート全体としましては運行曜日の変更（火金日→火水金）やJR蟹江駅への乗り入れなどの要因により増加しており、改定の内容については一定の評価ができると考えます。

令和6年度は利用者を対象としたアンケートを行うとともに、引き続き無料乗車券やマイ時刻表の周知を行うなど、市民が利用しやすい巡回バスの運行に努めます。